
DEEP...そして。

遊佐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

DEEP・・・そして。

【Nコード】

N4379J

【作者名】

遊佐

【あらすじ】

『DEEP・・・』の続編です。
唇を重ねた後の2人の行為・・・

(前書き)

『DEEP・・・』の続編です。
めがっさへタです。

お互いの唇がはなれると、

オレは越前のシャツのボタンを外した。

シャツを肩まで脱がし、越前の白い肌があらわになる。

胸板の2つの蕾は少し勃っていた。

オレは片方の蕾に、舌を這わせてみる。

「．．．っ．．．」

一瞬だけピクツとしたような気もした。

「越前？超えだしてもいいんだぜ？」

オレが訊いてみても、

「ハア．．．声？出さないっスよ．．．ハア」

明らかに呼吸は荒くなってるはず、なのに。

多分、我慢して出さないだけなんだろう。

「我慢しちゃいけねーなあ、いけねーよ」

鳴かぬなら、鳴かせてみせるぜ。

オレは、越前のズボンに手を出す。

「．．．越前。濡れてるぜ。」

また、ピクツとする。

ズボンを脱がしてみると、下着は染み出した体液で濡れていた。

「もっとカンジてみるか？」

そういうと同時に、越前の下着を脱がす。

「あっ．．．」

越前が何か言った気がしたが、気にしない。

越前の、少しだけ硬くなったモノの筋を、指で扱ってみた。

染み出す体液は増え、硬さも、少しずつ硬くなっている気がする。

「．．．っ．．．越前は、

「．．．っ．．．ハアッ」

なかなか、いい声を出してくれない。

．．．．．ただ我慢するつもりなんだし。

「もうオレ、我慢できねーぜ」

とうとうオレは、越前のモノを口に咥えた。

染み出てくる体液の苦味を感じたが、そんなのどうでもよくなった。
初めてしたことだったからよく分からなかったけど、

越前のモノの先端を、舌先で軽く突いてみた。

「ああっ．．．んっ」

やっと、越前が声を出す。

「何だよ．．．いい声出せるんじゃないかよ」

もっと、越前の甘い声を聴いてみたかったから、

越前のモノの筋を舌先でなぞってみる。

「あああっ．．．んはっ」

甘い声が漏れた。

少しずつ、強く愛撫し続ける。

「んっ．．．あっんっ．．．」

オレの愛撫1つ1つに反応してくれる越前。

そんな越前が、愛いとしすぎる．．．

少しずつ、越前のモノは、大きく、硬くなっていく。

「ハア．．．桃せんっぱ．．．いつ、イッちゃ．．．うっ」

次の瞬間、オレの口の中に、越前のが発射された。

白く濁ってドロツとした．．．越前の。

「あ、桃せんぱ．．．い。オレの．．．」

オレは黙って、その白濁を飲み込む。

「ちよっ！やめ．．．そんな汚きたな．．．」

「汚くねえーし」

越前の言葉を遮るように言う。

「越前のは、全然汚いもんじゃねーからさ」

「桃先輩．．．」

越前が、オレのほっぺにキスをする。そして．．．

「大好きっスよ．．．」

オレも、越前のほっぺにキスをする。

「オレも好きだったの」

「桃先．．．ぱ．．．い」

「越前．．．」

黙って固く抱き合った。

「なあ、越前よ．．．」

「．．．ん？何スか？」

耳元に、コッソリと言う。

「もう１回、しちゃおーぜ？」

「エロ」

「うっ．．．」

即答された。軽くシヨックだった．．．

「越前．．．オレとやるのはイヤかよ．．．？」

「いや．．．」

そう言うとき越前は、オレの腰の上に跨り．．．
またが

「いや、次はオレが先輩を鳴かせるっスよ」

黒笑いなのは気のせいかな？

でも、そんな越前が愛しいな。

「んじゃ、お願いな——」

終

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4379j/>

DEEP...そして。

2010年10月11日00時12分発行